

Nikon

D5

ネットワークガイド

- 製品をお使いになる前に本書をよくお読みください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに保管してください。

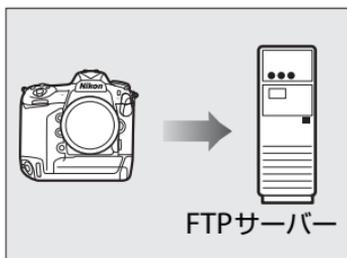
Jp

ネットワークを使ってできること

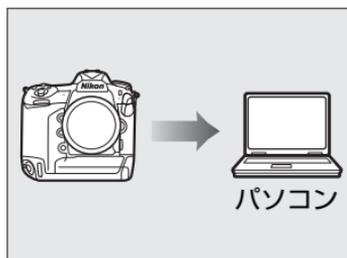
このネットワークガイドでは、有線LANでネットワークに接続する方法および接続後の操作方法について説明しています。カメラがネットワークを使ってできることは次の通りです。

1 撮影した静止画および動画を送信する

FTP画像送信モード
(☞50)

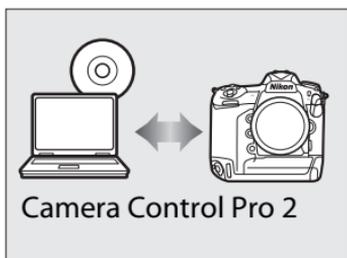


PC画像送信モード
(☞14)

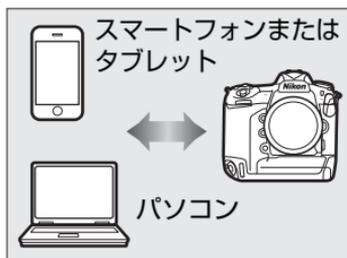


2 カメラをコントロールして撮影したり、 画像データを確認したりする

カメラコントロールモード
(☞19)



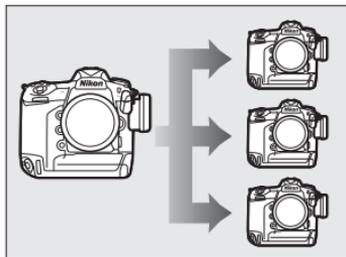
HTTPサーバーモード
(☞22)



3 複数のカメラを連動してリリースする

(別売のワイヤレストランスミッター WT-6またはWT-5接続時に使用できます)

連動リリースモード (□55)



ヒント

- カメラとパソコンの接続を設定する方法については、□5をご覧ください。
- カメラとFTPサーバーの接続を設定する方法については、□41をご覧ください。



「Nikon Manual Viewer 2」アプリ

ニコンデジタルカメラの説明書をスマートフォンやタブレットで見ることができるアプリです。App StoreまたはGoogle Playから無料でダウンロードできます。

* アプリおよび使用説明書をダウンロードするには、インターネットに接続できる環境が必要です（通信料が発生します）。

最新情報

下記アドレスのホームページで、サポート情報をご案内しています。

<http://www.nikon-image.com/support/>

商標説明

- XQDはソニー株式会社の商標です。
- CompactFlash（コンパクトフラッシュ）は米国SanDisk社の商標です。
- Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- MacおよびOS X、iPhone、iPadは米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- IOSの商標は、米国およびその他の国におけるCiscoのライセンスに基づき使用しています。
- その他の会社名、製品名は各社の商標、登録商標です。

表記について

- このカメラにはXQDカード対応機種とコンパクトフラッシュカード（CFカード）対応機種の2種類があり、操作説明は共通です。この使用説明書ではXQD対応機種で説明します。
- XQDメモリーカードおよびCFカードを「メモリーカード」と表記しています。ただし、XQDメモリーカードとコンパクトフラッシュカードを区別して説明する必要がある場合は、それぞれ「XQDカード」と「CFカード」と表記しています。
- ご購入時に設定されている機能やメニューの設定状態を「初期設定」と表記しています。
- この使用説明書では、カメラの設定が初期設定であることを前提に操作の説明を行っています。

アップル・パブリック・ソース・ライセンスについて

本製品に含まれるApple mDNSソースコード（以下、本ファイル）は、アップル・パブリック・ソース・ライセンスの諸条件によって保護されています。アップル・パブリック・ソース・ライセンスは、<https://developer.apple.com/opensource/> から入手可能です。

本ファイルは、アップル・パブリック・ソース・ライセンスバージョン2.0（以下「ライセンス」といいます）に定められ、これに従うオリジナルコードまたはその修正版を含みます。お客様は、ライセンスを遵守しない限り、本ファイルを使用できません。本ファイルを使用する前に<http://www.opensource.apple.com/license/apsl/> からライセンス証書を一部入手し、これをお読みください。

ライセンスに基づいて頒布されるオリジナルコードおよび全ソフトウェアは、明示または黙示を問わず、いかなる保証も伴わず「現状のまま」頒布されます。また、アップル社は、本契約により、商品性、特定の目的についての適合性、安居権または第三者の権利を侵害していないことを含みこれらに限られないすべての当該保証を放棄しています。ライセンスに基づく権利および制限を管理する特定の条項に関してはライセンス証書をご覧ください。

ご確認ください

●このネットワークガイドについて

- ネットワークガイドの一部または全部を無断で転載することは、固くお断りいたします。
- 製品の外観・仕様・性能は予告なく変更することがありますので、ご承知ください。
- ネットワークガイドの誤りなどについての補償はご容赦ください。
- ネットワークガイドの内容が破損などによって判読できなくなったときは、下記のホームページからネットワークガイドのPDFファイルをダウンロードできます。

<http://downloadcenter.nikonimglib.com/>

二コンサーブス機関で新しいネットワークガイドを購入することもできます（有料）。

●著作権について

カメラで著作物を撮影または録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。なお、個人として楽しむなどの目的であっても、実演や興行、展示物などは、撮影や録音が制限されている場合がありますのでご注意ください。

●必要な基本知識

ネットワークガイドは、無線LAN、イーサネット（有線LAN）、FTPサーバーに関する基本的な知識のあるお客様を対象としています。無線LANアクセスポイント、FTPサーバー等の動作環境および設定方法については、各メーカーにお問い合わせいただくか、市販の参考書籍などでご確認ください。Windows 10、Windows 8.1、Windows 7とMacのOS Xでの無線LAN接続時の設定方法については、接続設定用ソフトウェアWireless Transmitter Utilityのヘルプもご覧ください。

●カスタマーサポート

下記アドレスのホームページで、サポート情報をご案内しています。

<http://www.nikon-image.com/support/>

●ネットワークガイドで使用する画面について

OSの種類やバージョンの違いによって、画面の外観や操作がネットワークガイドに掲載されているものと一部異なる場合があります。OS特有の操作や表示画面については、ご使用のOSの使用説明書をご覧ください。

目次

ネットワークを使ってできること	ii
ご確認ください.....	v
はじめに	1
ネットワーク機能について.....	2
Wireless Transmitter Utility について.....	4
PC 画像送信モード / カメラコントロールモード / HTTP サーバーモードを使用する	5
カメラとパソコンを有線 LAN で接続する	5
ステップ 1：カメラとパソコンをイーサネットケーブルで 接続する	6
ステップ 2：通信に使用する機器として有線 LAN を選ぶ.....	8
ステップ 3：接続ウィザードで接続設定を登録する	8
ステップ 4：Wireless Transmitter Utility を使用して カメラとパソコンをペアリングする.....	12
別売のワイヤレストランスミッター WT-6またはWT-5を使用して無線LANで接続する方法については、各製品の使用説明書をご覧ください。	
PC 画像送信モード.....	14
カメラコントロールモード.....	19
HTTP サーバーモード.....	22
パソコンまたは Android OS の Web ブラウザーで操作 する場合	27
iPhone の Web ブラウザーで操作する場合.....	35

FTP 画像送信モードを使用する

41

カメラと FTP サーバーを有線 LAN で接続する	41
ステップ 1: カメラと FTP サーバーをイーサネットケーブルで 接続する	43
ステップ 2: 通信に使用する機器として有線 LAN を選ぶ	44

別売のワイヤレストランスミッター WT-6 または WT-5 を使用して無線 LAN で接続する方法については、各製品の使用説明書をご覧ください。

ステップ 3: 接続ウィザードで接続設定を登録する	45
FTP 画像送信モード	50

連動リリースモードを使用する

(WT-6 または WT-5 接続時のみ)

55

連動リリースモードの通信方法に無線 LAN を選ぶ	56
連動リリースモードの設定	56
連動リリースモードで撮影する	58

メニューガイド

61

資料

71

Wireless Transmitter Utility を使用して接続設定を行う	71
FTP サーバーを設定する	73
FTP 画像送信モード、HTTP サーバーモードを手動で設定する	79
トラブルシューティング	81
索引	82

はじめに

このネットワークガイドでは、主に有線LANでD5をネットワークに接続する方法と、ネットワークに接続後の操作方法を説明しています。お使いになる前に、ネットワークガイドとカメラ本体の使用説明書をよくお読みになり、内容を十分に理解してから正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管し、撮影を楽しむためにお役立てください。別売のワイヤレストランスミッター WT-6またはWT-5の使用方法については、各製品の使用説明書をよくお読みください。

本文中のマークについて

ネットワークガイドは次の記号を使用しています。必要な情報を探すときにご活用ください。



カメラを使用する前に注意していただきたいことや守っていただきたいことを記載しています。



カメラを使用する前に知っておいていただきたいことを記載しています。



ネットワークガイド上で関連情報が記載されているページです。

ネットワーク機能について

このカメラは、有線LAN（市販のイーサネットケーブルを使用）、無線LAN（別売のワイヤレストランスミッター WT-6またはWT-5）で接続することにより、パソコンやFTPサーバーと通信できます。

機能	説明
FTP画像送信モード (☎50)	メモリーカードに記録した静止画および動画、撮影直後の静止画をパソコンやFTPサーバーに保存できます。
PC画像送信モード (☎14)	
カメラコントロールモード (☎19)	別売のCamera Control Pro 2で、カメラをコントロールしたり、撮影した静止画および動画をパソコンに保存できます。
HTTPサーバーモード (☎22)	パソコンやスマートフォンのWebブラウザからメモリーカードに記録した画像などの閲覧やリモート撮影ができます。
連動リリースモード (無線LAN接続時のみ) (☎55)	マスターカメラのリリースに連動して、複数のリモートカメラをリリースさせることができます。

有線LAN接続について

イーサネットケーブルを接続して使用する場合は、無線LANの設定は不要です。

FTPサーバーについて

- Windows 10 Enterprise/Windows 10 Pro/Windows 10 Home、Windows 8.1 Enterprise/Windows 8.1 Pro/Windows 8.1、Windows 7 Ultimate/Professional/Enterpriseの場合は、OSに標準装備されているFTPサーバー機能（IIS（Internet Information Services）やFTPサービスなど）を利用してFTPサーバーを構築できます。
- インターネットを経由したFTPサーバーへの通信、およびサードパーティー製FTPソフトによって構築したFTPサーバーでの動作はサポートしていません。

HTTPサーバーモードについて

インターネットを経由したHTTPサーバーモードの動作はサポートしていません。

ルーターを経由した接続について

- 接続先がパソコンの場合、ルーターを越えて別のネットワークに接続することはできません。同じネットワーク内のパソコンとのみ接続できます。
- 接続先がFTPサーバーの場合は、ルーターを経由して接続することができます。

ポート番号について

FTPサーバーに接続する場合、FTPサーバーの種類が **[FTP]** のときはTCPポート21、32768～61000、**[SFTP]** のときはTCPポート22、32768～61000を使用します。パソコンに接続する場合のポートは、TCPポート15740、UDPポート5353を使用します。ファイアウォールを設定しているパソコンでは、ファイアウォールにポート番号の例外設定を行わないと、カメラとパソコン間で転送ができない場合があります。

Wireless Transmitter Utilityについて

PC画像送信モードまたはカメラコントロールモードで接続時のペアリング（□12）、接続設定の登録ができるニコンソフトウェアWireless Transmitter Utility（ワイヤレストランスミッターユーティリティー）を下記のホームページからダウンロードして、インストールできます。ソフトウェアの最新情報や動作環境もご確認ください。

<http://downloadcenter.nikonimglib.com/>

- カメラのファームウェアおよびWireless Transmitter Utilityは、必ず最新版にバージョンアップしてお使いください。

PC画像送信モード/カメラコントロールモード/HTTPサーバーモードを使用する

カメラとパソコンを有線LANで接続する

ネットワーク機能を使用する場合は、次の手順でカメラとパソコンを接続してください。



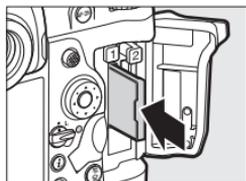
WT-6またはWT-5を使用して無線接続する場合は、各製品の使用説明書をご覧ください。

ステップ1：カメラとパソコンをイーサネットケーブルで接続する

- 接続を行う前に接続先のパソコンを起動して、ユーザーがログインしていることを確認してください。
- カメラとパソコンが通信している間は、カメラの電源をOFFにしたり、イーサネットケーブルを抜いたりしないでください。

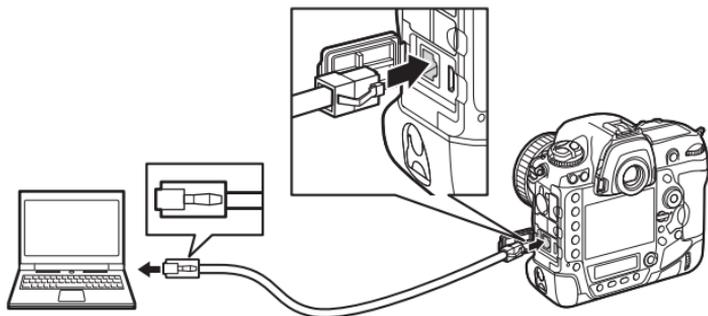
1 メモリーカードをカメラに挿入する

- カメラの電源がOFFになっていることを確認してください。
- カメラコントロールモード (□19) の場合は、メモリーカードを挿入しない状態でも使用できます。



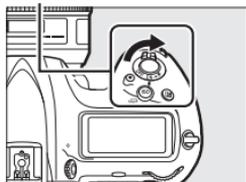
2 カメラとパソコンをイーサネットケーブルで接続する

- イーサネットケーブルは、無理な力を加えず、端子にまっすぐに差し込んでください。



3 カメラの電源をONにする

電源スイッチ



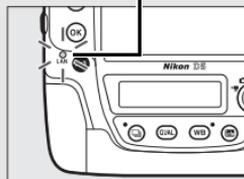
▼ カメラに使用する電源について

接続設定中や画像送信時に電源がきれないように、残量が充分にあるバッテリーを使用するか、カメラに対応した別売のACアダプターをお使いください。カメラに装着するバッテリーの充電方法や、パワーコネクターおよびACアダプターについては、カメラの使用説明書をご覧ください。

📎 通信状態について

カメラとパソコンの通信状態は、カメラのネットワークインジケータで確認できます。

ネットワーク
インジケータ



ネットワークインジケータ	状態
● (消灯)	<ul style="list-style-type: none">通信機能が [無効] になっています (□61)。イーサネットケーブルが接続されていません。
○ (緑点灯)	パソコンとの接続を待っています。
✱ (緑点滅)	パソコンと接続しています。
✱ (橙点滅)	パソコンとの通信エラーです。

📎 カメラのファインダー内表示について

カメラとパソコンの通信状態はファインダー内表示に表示されます。有線LAN通信時は品マークが、無線LAN通信時はpマークが点灯します。エラーが発生した場合はマークが点滅します。

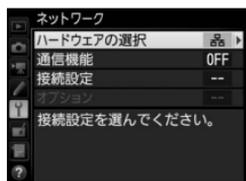


ステップ2：通信に使用する機器として有線LANを選ぶ

カメラがパソコンとの通信に使用する機器として、有線LANを選びます。

1 セットアップメニューの【ネットワーク】→【ハードウェアの選択】を選ぶ

- マルチセレクターの \blacktriangleright を押すと、【有線LAN】または【無線LAN】を選ぶことができます。



2 【有線LAN】を選ぶ

- OK ボタンを押すと【ネットワーク】画面に戻ります。

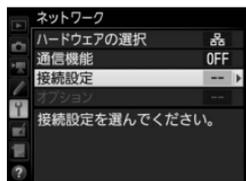


ステップ3：接続ウィザードで接続設定を登録する

カメラの接続ウィザードに従って、接続設定を登録します。

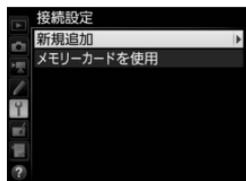
1 セットアップメニューの【ネットワーク】→【接続設定】を選ぶ

- マルチセレクターの \blacktriangleright を押すと、カメラに登録されている接続設定の一覧が表示されます。



2 【新規追加】を選ぶ

- \blacktriangleright を押すと追加方法の選択画面が表示されます。
- 接続設定がすでに9カ所設定されている場合は、【新規追加】は選べません。 FORMAT ボタンで不要な接続設定を削除してください (□63)。



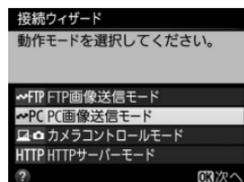
3 [接続ウィザード] を選ぶ

-  を押すと接続ウィザード画面が表示されます。



4 動作モード (□2) を選ぶ

- [PC画像送信モード]、[カメラコントロールモード]、[HTTPサーバーモード] のうちいずれかを選んで  ボタンを押すと、初期設定の接続設定名が表示されます。



5 接続設定名を入力する

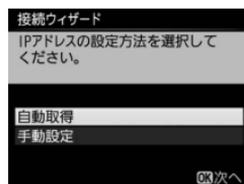
- 変更しない場合は、そのまま  ボタンを押すと、IPアドレスの設定画面が表示されます。
- 設定した接続設定名は、セットアップメニュー [ネットワーク] の [接続設定] に一覧で表示されます。
- 接続設定名を変更するには、マルチセクターの中央ボタンを押します (□11)。



接続設定名

6 IPアドレスの設定方法を選んで設定する

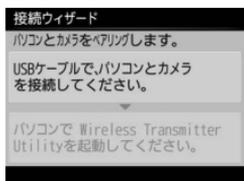
- IPアドレスの設定方法を選んで  ボタンを押します。



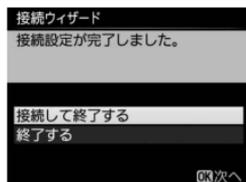
自動取得	カメラが自動でIPアドレスを取得します。IPアドレスを取得するとIPアドレス設定完了画面が表示されます。
手動設定	IPアドレス、サブネットマスクを手動で入力します。 <ul style="list-style-type: none">•  または  を押して、変更したい桁を選びます。•  または  を押して、数値を変更します。•  ボタンを押すと、IPアドレス設定完了画面が表示されます。

7 IPアドレスの設定を完了する

- IPアドレス設定完了画面で \odot ボタンを押すと、動作モード別の設定画面が表示されます。
- 手順4 (□9) でHTTPサーバーモードを選んでいる場合は、手順8にお進みください。PC画像送信モードまたはカメラコントロールモードを選んでいる場合は、ステップ4 (□12) へお進みください。



PC画像送信モード/
カメラコントロールモード



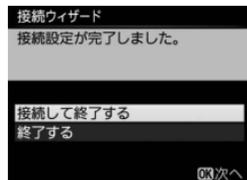
HTTPサーバーモード

ルーターを経由した接続について

- 接続先がパソコンの場合、ルーターを越えて別のネットワークに接続することはできません。同じネットワーク内のパソコンとのみ接続できます。
- 接続先がFTPサーバーの場合は、ルーターを経由して接続することができます。

8 接続設定を完了する

- 終了の方法を選んで \odot ボタンを押します。



接続して終了する	接続設定をカメラに登録して、登録された接続設定で通信を開始します。
終了する	接続設定をカメラに登録して終了します。

カメラの通信設定が完了しました。「HTTPサーバーモード」(□22)の説明へお進みください。

接続設定名を変更するには

次の手順で接続設定名を変更します。

- 任意の接続設定名を入力して、 ボタンを押します。
- もう一度 ボタンを押すと、IPアドレスの設定画面が表示されます。



文字の入力方法について

接続先の設定などに必要なデータを入力する場合は、次の画面が表示されます。



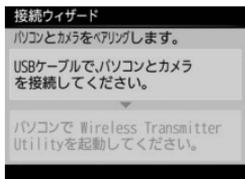
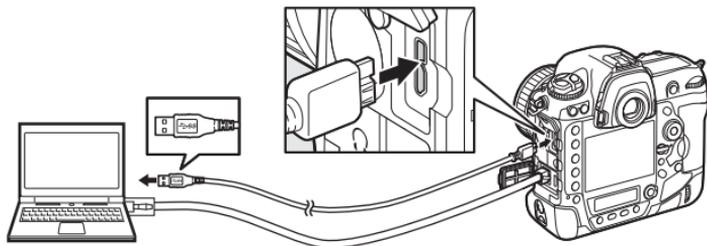
- データ表示エリアに新しい文字を入力する場合は、キーボードエリアで文字をタッチしてください。マルチセクターを操作して入力するキーボードエリアの文字上にカーソルを移動させ、**中央**ボタンを押しても入力できます。
- データ表示エリアのカーソルを左右に移動する場合は、データ表示エリアをタッチするか または を押します。
- 文字種変更アイコンをタッチすると、アルファベット大文字/小文字/記号を切り換えられます。
- データ表示エリアからあふれた文字は削除されます。
- 文字を1文字削除するには、削除する文字の上にカーソルを移動させ、 (REVERSE) ボタンを押します。
- データの入力をキャンセルする場合は、**MENU** ボタンを押すと、1つ前の画面に戻ります。

ステップ4 : Wireless Transmitter Utility を使用してカメラとパソコンをペアリングする

接続ウィザードの手順4 (□9) で [PC 画像送信モード] または [カメラコントロールモード] を選んだ場合は、続けてカメラとパソコンのペアリングを行います。ペアリングを行うと、パソコンがカメラの接続先として設定されます。

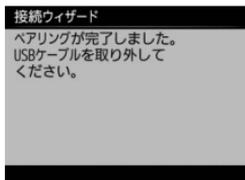
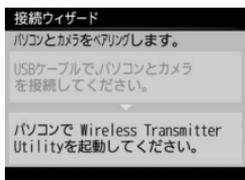
1 パソコンとカメラを接続する

- パソコンとカメラを、カメラに付属のUSBケーブルで接続します。



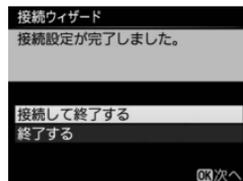
2 パソコンにインストールした Wireless Transmitter Utilityを 起動する

- Wireless Transmitter Utilityが自動的にパソコンとカメラのペアリングを行います。
- ペアリングが完了すると右のような画面が表示されます。この画面が表示されたらUSBケーブルを取り外します。
- USBケーブルを取り外すと、接続設定完了画面が表示されます。



3 接続設定を完了する

- 終了の方法を選んでⓂ️ボタンを押します。



接続して終了する	接続設定をカメラに登録して、登録された接続設定で通信を開始します。
終了する	接続設定をカメラに登録して終了します。

カメラの通信設定が完了しました。動作モードに応じて「PC画像送信モード」(□14) または「カメラコントロールモード」(□19) の説明へお進みください。

PC画像送信モード

メモリーカードに記録した静止画および動画をパソコンに保存できます。ここでは、すでにメモリーカードに記録済みの画像を送信する手順について説明します。

1 セットアップメニューの【ネットワーク】→【接続設定】で、PC画像送信モードの接続設定を選ぶ

- PC画像送信モードの接続設定には、PCが表示されています。
- **OK** ボタンを押すと、【ネットワーク】画面に戻ります。



2 【通信機能】を選ぶ

- 【通信機能】を選んでマルチセレクターの **▶** を押すと、設定項目が表示されます。



3 【有効】を選ぶ

- **OK** ボタンを押すとネットワークに接続します。
- 接続が完了すると、【ネットワーク】画面で接続設定名が緑色で表示されます。



4 カメラの **▶** ボタンを押して1コマ表示モードまたはサムネイル表示モードにする

5 送信する画像を選ぶ



6 〇K ボタンを押しながらマルチセレクターの中央ボタンを押す

- 送信設定マーク（白色）が付加され、すぐに送信が始まります（送信マークが緑色に変わります）。
- 送信設定マークが付加された順番で送信されます。
- 送信が終了した画像には、送信済みマーク（青色）が表示されます。
- 送信終了した画像を再度送信したい場合は、〇K ボタンを押しながらマルチセレクターの中央ボタンを押して、送信済みマーク（青色）を外してから、もう一度送信設定マーク（白色）を付加してください。



撮影した画像を自動送信する

[ネットワーク] → [オプション] の [撮影後自動送信] を [する] に設定すると、撮影と同時に画像を自動送信できます (□68)。



送信設定について

1 コマ表示モードまたはサムネイル表示モードで送信する画像を選んだ後、次の手順でも画像に送信設定マークを付加できます。

- **i** ボタンを押してメニューを表示させます。
- [送信指定/解除] を選んで、マルチセレクターの **OK** ボタンを押します。

保存先のフォルダーについて

送信された画像は、次のフォルダーに転送されます。

- Windows : \Users\"ユーザー名"\Pictures\Wireless Transmitter Utility
 - Mac : /Users/"ユーザー名"/Pictures/Wireless Transmitter Utility
- Wireless Transmitter Utilityを使うと、転送先のフォルダーを変更できます。

ポート番号について

パソコンに接続する場合のポートは、TCPポート15740、UDPポート5353を使用します。ファイアウォールを設定しているパソコンでは、ファイアウォールにポート番号の例外設定を行わないと、カメラとパソコン間で転送ができない場合があります。

送信中のご注意

送信中はメモリーカードやイーサネットケーブルの抜き差しを絶対に行わないでください。

音声メモを録音した画像の送信

録音した音声メモも同時に送信されます。ただし、音声メモのみを送信することはできません。

インターバルタイマー撮影について

インターバルタイマー撮影中は、半押しタイマーがオフになると画像の送信が中断されるため、半押しタイマーを長めに設定することをおすすめします。

電波状態による送信の中断について

無線LAN接続時、電波状態によっては送信が一時中断されることがあります。この場合、電波状態が回復した後、カメラの電源をいったんOFFにして再度ONにすると、送信設定マークが表示された画像の送信を再開します。

送信をキャンセルするには

送信をキャンセルするには、再生画面で送信設定マーク（白色）または送信中マーク（緑色）が表示されている画像を選択して、**OK** ボタンを押しながらマルチセレクターの**中央ボタン**を押し、送信マークを外してください。

また、次の場合も送信がキャンセルされます。

- カメラの電源をOFFにする。
- [ネットワーク] → [オプション] → [全送信マーク解除] で [する] を選択する。

マーク表示について

送信予定の画像、送信中の画像および送信済みの画像には、次のようなマークが表示されます。

 (白色)：送信予定の画像（送信設定マーク）

送信予定の画像の送信設定マークは白色で表示されます。

 (緑色)：送信中の画像（送信中マーク）

画像の送信中は送信設定マークが緑色で表示されます。

 (青色)：送信済みの画像（送信済みマーク）

画像が正常に送信された場合、送信設定マークが青色に変わります。



送信をキャンセルした場合のご注意

画像転送中にカメラの電源をOFFにしても送信設定は保持されるため、再度電源をONにすると、送信設定マークが表示された画像は送信が再開されます。

マーク表示を一括で削除するには

送信設定マーク、送信中マークおよび送信済みマークは、カメラのセットアップメニューの [ネットワーク] → [オプション] → [全送信マーク解除] (□69) を実行すると、一括で削除できます。

通信状態について

セットアップメニューの[ネットワーク]のトップ画面では、次の状態が確認できます。



接続状態：接続状態を表します。接続されたときは接続設定名が緑色で表示されます。

- データを送信中の場合、接続設定名の下に「(送信中のファイル名) 送信中」と表示されます。
- エラーが発生した場合には、エラーの内容が表示されます (□81)。

電波状態：有線LAN接続時には、有線LANアイコン  が表示されます。無線LAN接続時には、電波の状態がアイコンで表示されます。

残り：送信予定のコマ数と、残りの送信予定時間を表示します。表示される時間は目安です。

カメラコントロールモード

別売のCamera Control Pro 2を使って、パソコンからカメラをコントロールできます。Camera Control Pro 2のカメラコントロールで撮影した静止画はパソコンに直接取り込めるため、カメラにメモリーカードを挿入しない状態でも使用できます。

- 動画を撮影する場合は、メモリーカードをカメラに挿入してください。
- カメラコントロールモードのときは、半押しタイマーはオフになりません。

1 セットアップメニューの【ネットワーク】→【接続設定】でカメラコントロールモードの接続設定を選ぶ

- カメラコントロールモードの接続設定には  が表示されています。
-  ボタンを押すと、【ネットワーク】画面に戻ります。



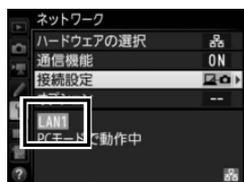
2 【通信機能】を選ぶ

- 【通信機能】を選んでマルチセレクターの  を押すと、設定項目が表示されます。



3 【有効】を選ぶ

-  ボタンを押すとネットワークに接続します。
- 接続が完了すると、【ネットワーク】画面で接続設定名が緑色で表示されます。



4 パソコンにインストールされているCamera Control Pro 2を起動する

5 Camera Control Pro 2を使用して、カメラを操作する

- Camera Control Pro 2を使用して撮影する方法については、Camera Control Pro 2の使用説明書（PDF）をご覧ください。

ポート番号について

パソコンに接続する場合のポートは、TCPポート15740、UDPポート5353を使用します。ファイアウォールを設定しているパソコンでは、ファイアウォールにポート番号の例外設定を行わないと、カメラとパソコン間で転送ができない場合があります。

有線LAN接続中のご注意

パソコンとの通信中やカメラの電源がONのときには、イーサネットケーブルの抜き差しは行わないでください。

無線LAN接続時のご注意

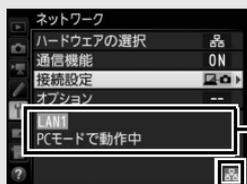
無線LAN接続時には、有線LANで接続した場合に比べて、操作に時間的なずれが生じる場合があります。

電波状態による送信の中断について

無線LAN接続時、電波状態 (□18) によっては、送信が中断され、「Camera Control Pro 2」との接続が切断される場合があります。カメラのネットワークインジケータまたはWT-5のLEDランプが橙色に点滅している場合は、[通信機能] を一度 [無効] にして再度 [有効] にしてください (□61)。電波状態が回復すれば、Camera Control Pro 2との接続が回復し、未送信画像が再送信されます。再送信する前にカメラの電源をOFFにすると、未送信画像が消去され、再送信できませんのでご注意ください。

通信状態について

セットアップメニューの [ネットワーク] のトップ画面では、次の状態が確認できます。



接続状態：接続状態を表します。接続されたときは接続設定名が緑色で表示されます。

- エラーが発生した場合には、エラーの内容が表示されます (□81)。

電波状態：有線LAN接続時には、有線LANアイコン  が表示されます。無線LAN接続時には、電波の状態がアイコンで表示されます。

HTTPサーバーモード

パソコンやスマートフォンのWebブラウザからカメラにアクセスして、メモリーカード内の画像などを表示したり、カメラを操作して撮影できます。

- HTTPサーバーモードの動作環境については、26ページをご覧ください。
- 最大で同時に5台の端末からログインできます。撮影および文字情報編集は1台の端末のみ可能です。
- HTTPサーバーモードのときは、半押しタイマーはオフになりません。

1 セットアップメニューの【ネットワーク】 → 【接続設定】でHTTPサーバーモードの接続設定を選ぶ

- HTTPサーバーモードの接続設定にはHTTPが表示されています。
- **OK** ボタンを押すと、【ネットワーク】画面に戻ります。



2 【通信機能】を選ぶ

- 【通信機能】を選んでマルチセレクターの**▶**を押すと、設定項目が表示されます。

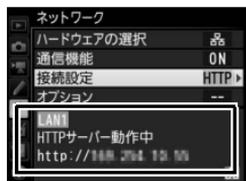


3 【有効】を選ぶ

- **OK** ボタンを押すとネットワークに接続します。



- 接続が完了すると、【ネットワーク】画面にパソコンやスマートフォンからカメラにアクセスするためのURLが表示されます。



4 パソコンまたはスマートフォンのWebブラウザを起動する

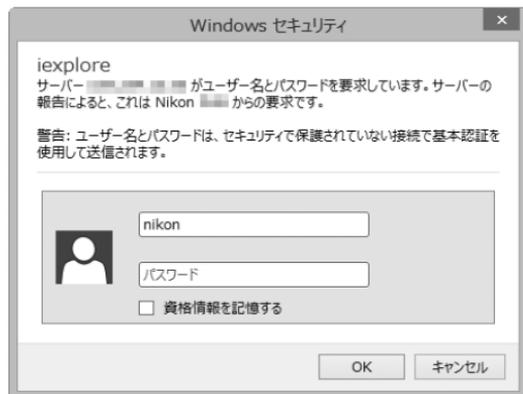
5 WebブラウザのURL入力欄に「http://（カメラのIPアドレス）」を入力する

- [ネットワーク] 画面に表示されているURLを入力してください。
- ログイン画面が表示されます。



6 ユーザー名とパスワードを入力してWebブラウザからカメラにログインする

- 初期設定はユーザー名が「nikon」、パスワードは空欄です。
- ログインに成功すると、トップ画面が表示されます。



HTTPログイン設定

Webブラウザからカメラに接続するときのユーザー名とパスワードは、[オプション] の [HTTPログイン設定] で設定できます (□70)。

7 [Language] をクリックして言語を選ぶ

- 使用する言語を選びます。



8 [撮影&ビューアー]、[ビューアー]、または[文字情報編集] を選ぶ

撮影&ビューアー	<p>パソコンのWebブラウザ（□27）やスマートフォンのWebブラウザ（□27、35）からカメラを操作して撮影するときを選びます。撮影した画像を表示することもできます（□29、37）。</p> <ul style="list-style-type: none">• 1台の端末のみ接続できます。他の端末からすでに[撮影&ビューアー]または[文字情報編集]でカメラに接続されている場合は表示されません。
ビューアー	<p>パソコンのWebブラウザでカメラのメモリーカードに保存された画像を表示するとき（□29）やスマートフォンのWebブラウザでカメラのメモリーカードに保存された画像を表示するときを選びます（□29、37）。</p> <ul style="list-style-type: none">• 最大5台の端末から接続できます。他の端末からすでに[撮影&ビューアー]または[文字情報編集]でカメラに接続されている場合は、最大4台の端末から接続できます。
文字情報編集	<p>パソコンのWebブラウザ（□27）やスマートフォンのWebブラウザ（□27、35）から、カメラで設定している文字情報（画像コメント、著作権情報、IPTC情報）を編集するときを選びます（□32、39）。</p> <ul style="list-style-type: none">• 1台の端末のみ接続できます。他の端末からすでに[撮影&ビューアー]または[文字情報編集]でカメラに接続されている場合は表示されません。

通信状態について

セットアップメニューの[ネットワーク]のトップ画面では、次の状態が確認できます。



接続状態：接続状態を表します。接続されたときはパソコンやスマートフォンからカメラにアクセスするためのURLが表示されます。

- エラーが発生した場合には、エラーの内容が表示されず (□81)。

電波状態：有線LAN接続時には、有線LANアイコン  が表示されます。無線LAN接続時には、電波の状態がアイコンで表示されます。

HTTPサーバーモードの動作環境について

次の環境で動作を確認しています。

Windows

OS	Windows 10、Windows 8.1、Windows 7
Webブラウザ	<ul style="list-style-type: none">• Windows 10 : Microsoft Edge• Windows 8.1 : Internet Explorer 11• Windows 7 : Internet Explorer 10
モニター	解像度 : 1024×768ピクセル (XGA) 以上 (1280×1024ピクセル以上推奨) 表示色数 : 24ビットカラー以上

Mac

OS	OS X Ver.10.10、10.9、10.8
Webブラウザ	<ul style="list-style-type: none">• OS X 10.10 : Safari 8• OS X 10.9 : Safari 7• OS X 10.8 : Safari 6
モニター	解像度 : 1024×768ピクセル (XGA) 以上 (1280×1024ピクセル以上推奨) 表示色数 : 1670万色以上

Android OS

OS	Android 5.0、4.4
Webブラウザ	Chrome

iOS

OS	iOS 8、iOS 7
Webブラウザ	OS標準のSafari

表示パネル	表示パネルでは、露出インジケーター、記録可能コマ数、バッテリーの残量が表示されます。
撮影設定	静止画/動画モードの設定に応じて、各項目を設定できます。設定を変更するには、各項目のアイコンをクリックまたはタップします。詳細はカメラの使用説明書をご覧ください。
撮影ボタン	<ul style="list-style-type: none"> ● 静止画モード時：シャッターがきれます。 ● 動画モード時：動画撮影を開始します。もう一度押すと動画撮影を終了します。
テスト撮影ボタン	<p>テスト撮影を行い、画像表示エリアに画像を表示します。撮影した画像はメモリーカードには記録されません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 静止画撮影時のみ使用できます。

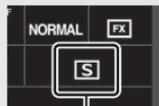
カメラでライブビュー表示するには

画面表示エリアでライブビューを表示しているときにカメラの **[LV]** ボタンを押すと、カメラの画像モニターにもライブビューが表示されます。もう一度 **[LV]** ボタンを押すと、カメラの画像モニターのライブビューを終了します。

レリーズモードボタンについて

カメラのレリーズモードダイヤルを **[Q]** (クイック設定ポジション) に合わせるとレリーズモードボタンが有効になり、撮影設定で1コマ撮影、高速連続撮影、低速連続撮影のレリーズモードが設定できます。

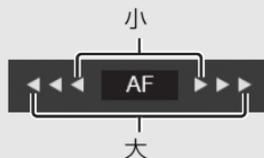
- レリーズモードを高速連続撮影または低速連続撮影に設定した場合、撮影ボタンを押し続けている間、カメラで設定した速度で連続撮影します。



レリーズモードボタン

フォーカス調整

フォーカス調整は押す位置によって、調整量が異なります。



ピントの合わせ方

ライブビュー中に画像表示エリアをクリックまたはタップすると、その場所にピントを合わせます。

■ ビューアー画面

トップ画面で [ビューアー] を選ぶか、撮影画面でビューアー画面ボタンをクリックまたはタップすると、ビューアー画面が表示されます。ビューアー画面では、サムネール一覧表示、イメージビューアー (□30)、全画面表示 (□31) に切り換えることができます。

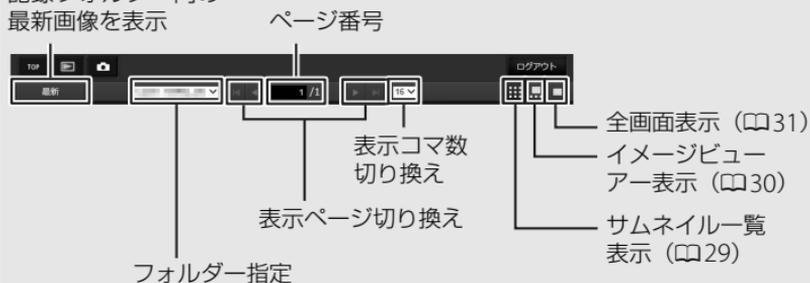
サムネール一覧表示

サムネール一覧表示では、サムネール領域に小さな画像を複数表示できます。サムネール領域の表示内容の変更は表示切り換えツールで行います。



📎 表示切り換えツールについて

記録フォルダー内の最新画像を表示



イメージビューアー表示

画面の下に表示されているサムネイルの中から見たい画像を選んで、画像表示エリアに大きく表示できます。



— 画像表示エリア
◀または▶をクリック
またはタップして、表示
する画像を選べます。
— [ダウンロード] ボタン

— サムネイル領域：サムネ
イルを選んで大きく表
示する画像を選べます。

音声メモ

音声メモは、画像とは別のファイルとして表示されます。

動画ファイル

動画ファイルには、 アイコンが表示されます。

全画面表示

サムネール一覧表示で画像をクリックまたはタップすると、選ばれている画像が画面いっぱいに表示されます。



— 画像表示エリア

◀または▶をクリック
またはタップして、表示
する画像を選べます。

— [ダウンロード] ボタン

【ダウンロード】 ボタンについて

ボタンをクリックまたはタップすると、表示している画像をパソコンまたはスマートフォンに保存できます。

文字情報編集画面

トップ画面で「文字情報編集」を選ぶと、文字情報編集画面が表示されます。文字情報編集画面では、Webブラウザからカメラで設定している文字情報（画像コメント、著作権情報、IPTC情報）を編集できます。

トップ画面ボタン (☐24)

The screenshot shows a web interface for editing text information. At the top, there are three buttons: '保存' (Save), 'ログアウト' (Logout), and 'ログアウト' (Logout). Below these are three main sections: '画像コメント' (Image Comment), '著作権情報' (Copyright Information), and 'IPTC情報' (IPTC Information). The '画像コメント' section has a 'コメント入力' (Comment Input) field. The '著作権情報' section has '撮影者名入力' (Photographer Name Input) and '著作権者名入力' (Copyright Holder Name Input) fields. The 'IPTC情報' section has '撮影時自動付加' (Automatic Addition at Shooting Time) set to 'しない' (None), '編集対象を選択' (Select Editing Target) set to 'P-1', and 'Profile' set to 'Unused'. A 'クリア' (Clear) button is located in the bottom right of the IPTC section. Labels with lines pointing to these elements are: '保存ボタン' (Save Button), 'ログアウトボタン' (Logout Button), '画像コメント (☐33)', '著作権情報 (☐33)', 'クリアボタン', and 'IPTC情報 (☐34)'. The top-left button is labeled 'トップ画面ボタン (☐24)' in the text above.

✓ 編集した文字情報の保存について

編集した情報は自動保存されません。編集した情報を保存するには、保存ボタンをクリックまたはタップしてください。

✓ 登録内容の削除について

クリアボタンをクリックまたはタップすると表示されている内容は削除されます。保存ボタンを押さなくても削除されますので、ご注意ください。

画像コメント

あらかじめコメントを登録しておき、撮影する画像に添付できます。添付されたコメントは、Capture NX-DまたはViewNX-iのメタデータで確認できます。

コメント添付	登録したコメントを画像に添付したいときは、チェックボックスをオン <input checked="" type="checkbox"/> にします。保存ボタンを押すと、設定が有効になり、その後撮影した画像には全てコメントが添付されます。
コメント入力	36文字までのコメントを登録できます。

著作権情報

撮影した画像に著作権情報を添付することができます。添付された著作権情報は、Capture NX-DまたはViewNX-iのメタデータで確認できます。

著作権情報添付	登録した著作権情報を画像に添付したいときは、チェックボックスをオン <input checked="" type="checkbox"/> にします。保存ボタンを押すと、設定が有効になり、その後撮影した画像には全て著作権情報が添付されます。
撮影者名入力、著作権者名入力	36文字までの撮影者名と、54文字までの著作権者名を登録できます。

画像情報に表示される画像コメントについて

画像に添付されたコメントは、カメラの1コマ表示モードで「撮影情報」に切り換えた場合に「画像コメント」に表示されます。詳しくは、カメラの使用説明書をご覧ください。

著作権情報に関するご注意

- カメラを貸したり譲渡したりする場合は、撮影者名や著作権者名の違法な使用を防ぐため、[著作権情報添付]の設定を必ず解除してください。また、撮影者名と著作権者名は空欄にしてください。
- [著作権情報]の使用によって生じたトラブルや損害など、当社は一切責任を負いません。

画像情報に表示される著作権情報について

画像に添付された著作権情報は、カメラの1コマ表示モードで「撮影情報」に切り換えた場合に表示されます。詳しくは、カメラの使用説明書をご覧ください。

IPTC情報

IPTC情報を編集して、撮影した静止画に添付することができます。

撮影時自動付加	[撮影時自動付加] タブを選ぶと、IPTCプリセットのリストが表示されます。IPTCプリセットを選んで保存ボタンを押すと、その後撮影した静止画には選んだIPTCプリセットが添付されます。[しない] を選ぶと、IPTCプリセットは添付されません。
編集対象を選択	[編集対象を選択] タブを選ぶと、IPTCプリセットのリストが表示されます。カメラに登録したいIPTCプリセットを選びます。

IPTCプリセット (IPTC情報) について

- IPTC情報とは、国際新聞電気通信評議会 (IPTC) が作成した基準で、写真をさまざまな出版物で共有する場合に必要な情報を簡易化し、明確化するために考案されています。
- 画像に添付されたIPTC情報は、カメラの1コマ表示モードで「IPTC情報」に切り換えた場合に表示されます。詳しくは、カメラの使用説明書をご覧ください。

iPhoneのWebブラウザーで操作する場合

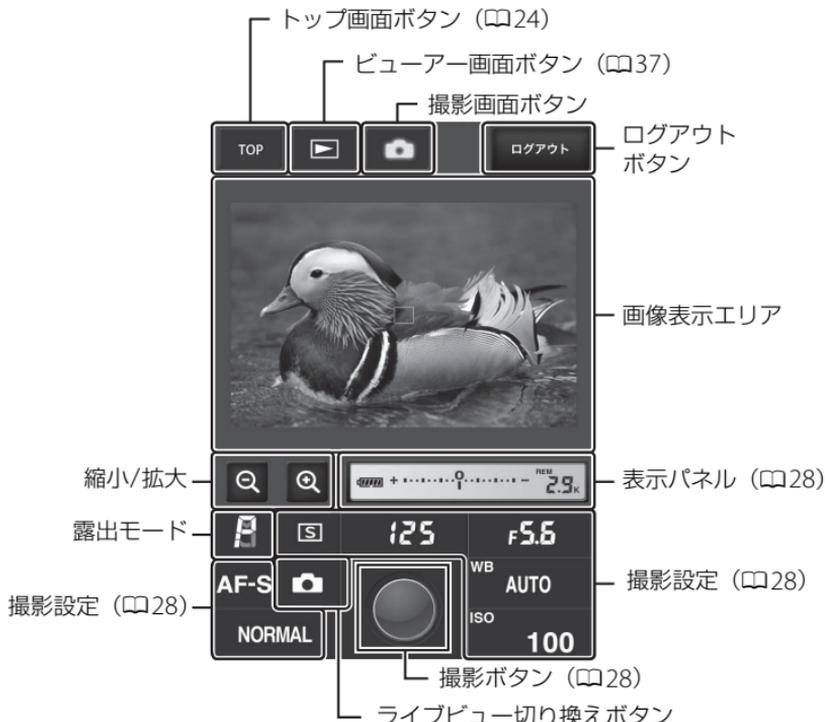
iPhoneのWebブラウザーで接続した場合は次のような画面が表示されます（説明のため、全ての表示を点灯させています）。撮影設定をタップして、撮影の設定を行います。

- パソコン、Android OSまたはiPadに接続している場合は□27をご覧ください。

■ 撮影画面

トップ画面で「**撮影&ビューアー**」を選ぶと、撮影画面が表示されます。

- ライブビュー切り換えボタンで静止画ライブビュー（📷）または動画ライブビュー（🎥）に切り換えると、画像表示エリアにライブビューが表示されます。ライブビューを終了するには、ライブビュー切り換えボタンでライブビュー OFF に設定してください。
- 撮影画面ではWebブラウザーからカメラを操作して撮影できます。



カメラでライブビュー表示するには

画面表示エリアでライブビューを表示しているときにカメラの \square ボタンを押すと、カメラの画像モニターにもライブビューが表示されます。もう一度 \square ボタンを押すと、カメラの画像モニターのライブビューを終了します。

レリーズモードボタンについて

カメラのレリーズモードダイヤルを \square （クイック設定ポジション）に合わせるとレリーズモードボタンが有効になり、撮影設定で1コマ撮影、高速連続撮影、低速連続撮影のレリーズモードが設定できます。

- レリーズモードを高速連続撮影または低速連続撮影に設定した場合、撮影ボタンを押し続けている間、カメラで設定した速度で連続撮影します。



レリーズモード
ボタン

ピントの合わせ方

ライブビュー中に、ピントを合わせたい場所をタップすると、タップした場所にピントを合わせます。

■ ビューアー画面

トップ画面で「ビューアー」を選ぶか、撮影画面でビューアー画面ボタンをタップすると、ビューアー画面が表示されます。iPhoneのビューアー画面では、サムネール一覧表示または全画面表示(□38)に切り換えることができます。

サムネール一覧表示

サムネール領域に小さな画像を複数表示できます。サムネールの画像をタップすると、全画面表示になります。



音声メモ

音声メモは、画像とは別のファイルとして表示されます。

動画ファイル

動画ファイルには  アイコンが表示されます。

全画面表示

サムネイル一覧表示でタップされた画像が画面いっぱいに表示されます。



■ 文字情報編集画面

トップ画面で「文字情報編集」を選ぶと、文字情報編集画面が表示されます。文字情報編集画面では、Webブラウザからカメラで設定している文字情報（画像コメント、著作権情報、IPTC情報）を編集できます。



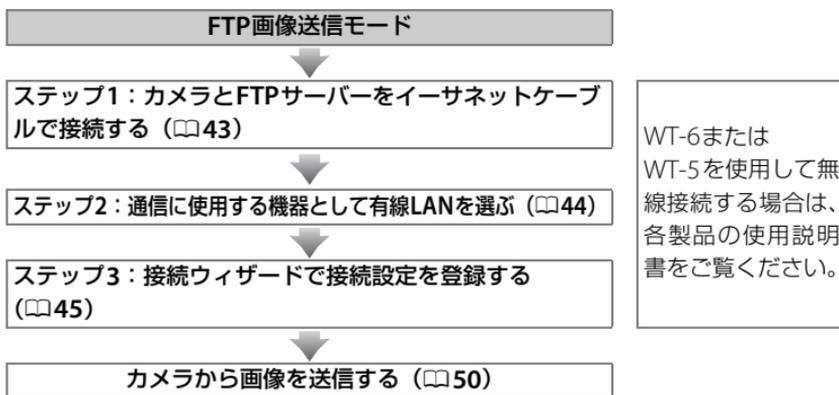
✓ 編集した文字情報の保存について

編集した情報は自動保存されません。編集した情報を保存するには、保存ボタンをタップしてください。

FTP画像送信モードを使用する

カメラとFTPサーバーを有線LANで接続する

画像をFTPサーバーに送信するためには、次の手順でカメラとFTPサーバーを接続してください。



FTPサーバーについて

- ネットワークガイドはすでにFTPサーバー環境が整っているお客様を対象としています。FTPサーバー環境を新たに構築する場合は、「FTPサーバーを設定する」(□73)をご覧ください。
- Windows 10 Enterprise/Windows 10 Pro/Windows 10 Home、Windows 8.1 Enterprise/Windows 8.1 Pro/Windows 8.1、Windows 7 Ultimate/Professional/Enterpriseの場合は、OSに標準装備されているFTPサーバー機能 (IIS (Internet Information Services) やFTPサービスなど) を利用してFTPサーバーを構築することができます。
- インターネットを経由したFTPサーバーへの通信、およびサードパーティー製FTPソフトによって構築したFTPサーバーでの動作はサポートしておりません。

カメラに使用する電源について

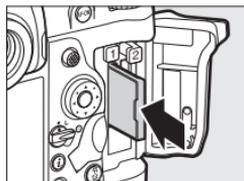
接続設定中や画像送信時に電源がきれないように、残量が充分にあるバッテリーを使用するか、カメラに対応した別売のACアダプターをお使いください。カメラに装着するバッテリーの充電方法や、パワーコネクターおよびACアダプターについては、カメラの使用説明書をご覧ください。

ステップ1：カメラとFTPサーバーをイーサネットケーブルで接続する

- 接続を行う前に接続先のFTPサーバーを起動してください。
- カメラとFTPサーバーが通信している間は、カメラの電源をOFFにしたり、イーサネットケーブルを抜いたりしないでください。

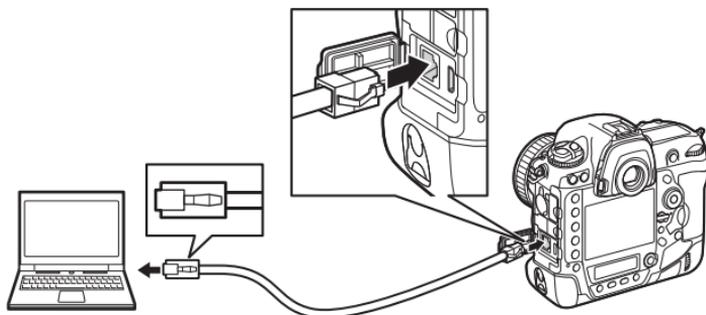
1 メモリーカードをカメラに挿入する

- カメラの電源がOFFになっていることを確認してください。



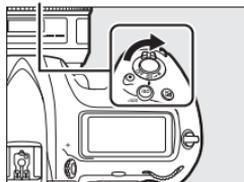
2 カメラとFTPサーバーをイーサネットケーブルで接続する

- イーサネットケーブルは、無理な力を加えず、端子にまっすぐに差し込んでください。



3 カメラの電源をONにする

電源スイッチ

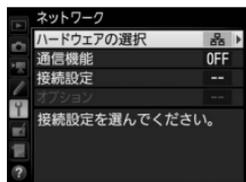


ステップ2：通信に使用する機器として有線LANを選ぶ

カメラがFTPサーバーとの通信に使用する機器として、有線LANを選びます。

1 セットアップメニューの【ネットワーク】 → 【ハードウェアの選択】を選ぶ

- マルチセレクターの▶を押すと、【有線LAN】または【無線LAN】を選ぶことができます。



2 【有線LAN】を選ぶ

- OKボタンを押すと【ネットワーク】画面に戻ります。

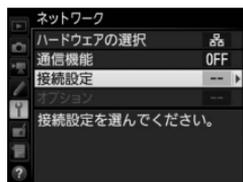


ステップ3：接続ウィザードで接続設定を登録する

カメラの接続ウィザードに従って、接続設定を登録します。

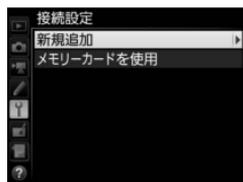
1 セットアップメニューの [ネットワーク] → [接続設定] を選ぶ

- マルチセクターの  を押すと、カメラに登録されている接続設定の一覧が表示されます。



2 [新規追加] を選ぶ

-  を押すと追加方法の選択画面が表示されます。
- 接続設定がすでに9カ所設定されている場合は、[新規追加] は選べません。  (FORMAT) ボタンで不要な接続設定を削除してください。



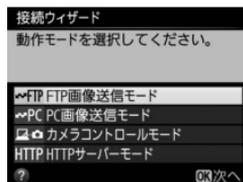
3 [接続ウィザード] を選ぶ

-  を押すと接続ウィザード画面が表示されます。



4 [FTP画像送信モード] を選ぶ

-  ボタンを押すと、初期設定の接続設定名が表示されます。



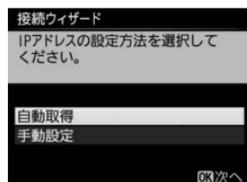
5 接続設定名を入力する

- 変更しない場合は、そのまま **OK** ボタンを押すと、IPアドレスの設定画面が表示されます。
- 設定した接続設定名は、セットアップメニュー [ネットワーク] の [接続設定] に一覧で表示されます。
- 接続設定名を変更するには、マルチセクターの中央ボタンを押します (□11)。



6 IPアドレスの設定方法を選んで設定する

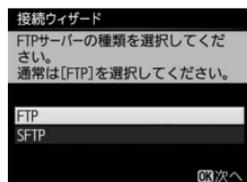
- IPアドレスの設定方法を選んで **OK** ボタンを押します。



自動取得	カメラが自動でIPアドレスを取得します。IPアドレスを取得するとIPアドレス設定完了画面が表示されます。 OK ボタンを押すと、FTPサーバーの設定画面が表示されます。
手動設定	IPアドレス、サブネットマスクを手動で入力します。 <ul style="list-style-type: none">• ⬅ または ➡ を押して、変更したい桁を選びます。• ⬆ または ⬇ を押して、数値を変更します。• OK ボタンを押すと、IPアドレス設定完了画面が表示されます。もう一度 OK ボタンを押すと、FTPサーバーの設定画面が表示されます。

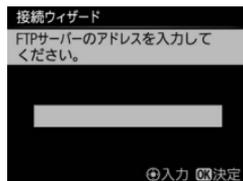
7 FTPサーバーの種類を選ぶ

- [FTP] または [SFTP] を選んで **OK** ボタンを押すと、アドレス入力画面が表示されます。

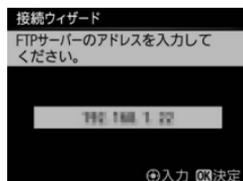


8 FTPサーバーのアドレスを入力する

- 中央ボタンを押して、FTPサーバーのIPアドレスまたはURLを入力します。
- 入力画面での文字の入力方法については、「文字の入力方法について」をご覧ください（□11）。
- **OK** ボタンを押して、入力を完了します。

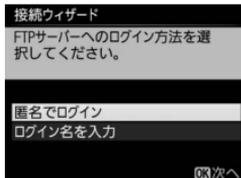


- もう一度**OK** ボタンを押すと、カメラがFTPサーバーに接続します。接続に成功した場合は、ログイン方法の選択画面が表示されます。



9 ログイン方法を選ぶ

- FTPサーバーへのログイン方法を選んでⓀボタンを押します。



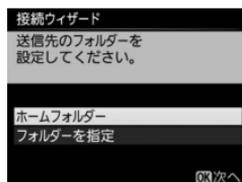
匿名でログイン	匿名でFTPサーバーにログインします。FTPサーバーが匿名でのログインを許可している場合のみログインできます。ログインに成功した場合は、送信先フォルダーの設定画面が表示されます。
ログイン名を入力	ログイン名とパスワードを手動で入力します。 <ul style="list-style-type: none">入力を完了してⓀボタンを押すと、FTPサーバーにログインします。ログインに成功した場合は、送信先フォルダーの設定画面が表示されます。

ポート番号について

FTPサーバーに接続する場合、FTPサーバーの種類が **[FTP]** のときはTCPポート21、32768～61000、**[SFTP]** のときはTCPポート22、32768～61000を使用します。ファイアウォールを設定しているFTPサーバーでは、ファイアウォールにポート番号の例外設定を行わないと、カメラとFTPサーバー間で転送ができない場合があります。

10 送信先フォルダーを設定する

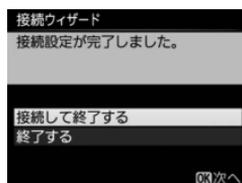
- 送信先のフォルダーを選んで **OK** ボタンを押します。



ホームフォルダー	送信先をFTPサーバーのホームフォルダーに設定します。設定に成功した場合は、[接続設定完了] 画面が表示されます。
フォルダーを指定	送信先のフォルダー名を手動で入力します。送信先のフォルダーは、あらかじめFTPサーバー側で作成しておく必要があります。 <ul style="list-style-type: none">入力を完了して OK ボタンを押すと、送信先のフォルダーを設定して [接続設定完了] 画面が表示されます。

11 接続設定を完了する

- 終了の方法を選んで **OK** ボタンを押します。



接続して終了する	接続設定をカメラに登録して、登録された接続設定で通信を開始します。
終了する	接続設定をカメラに登録して終了します。

カメラの通信設定が完了しました。「FTP画像送信モード」(□50)の説明へお進みください。

FTP画像送信モード

メモリーカードに記録した静止画および動画や、撮影直後の静止画をFTPサーバーに保存できます。ここでは、すでにメモリーカードに記録済みの画像を送信する手順について説明します。パソコンにFTPサーバーを構築する方法に関しては「FTPサーバーを設定する」(P.73)をご覧ください。

1 セットアップメニューの [ネットワーク] → [接続設定] でFTP画像送信モードの接続設定を選ぶ

- FTP画像送信モードの接続設定には、**FTP**が表示されています。
- **OK** ボタンを押すと、[ネットワーク] 画面に戻ります。



2 [通信機能] を選ぶ

- [通信機能] を選んでマルチセレクターの **▶** を押すと、設定項目が表示されます。



3 [有効] を選ぶ

- **OK** ボタンを押すとネットワークに接続します。
- 接続が完了すると、[ネットワーク] 画面で接続設定名が緑色で表示されます。



4 カメラの **▶** ボタンを押して1コマ表示モードまたはサムネイル表示モードにする

5 送信する画像を選ぶ



6 OK ボタンを押しながら、マルチセクターの中央ボタンを押す

送信設定マーク（白色）が付加され、すぐに送信が始まります（送信マークが緑色に変わります）。

- 送信設定マークが付加された順番で送信されます。
- 送信が終了した画像には、送信済みマーク（青色）が表示されます。
- 送信終了した画像を再度送信したい場合は、OK ボタンを押しながらマルチセクターの中央ボタンを押して、送信済みマーク（青色）を外してから、もう一度送信設定マーク（白色）を付加してください。



撮影した画像を自動送信する

[ネットワーク] → [オプション] の [撮影後自動送信] を [する] に設定すると、撮影と同時に画像を自動送信できます (☞68)。



送信中のご注意

送信中はメモリーカードやイーサネットケーブルの抜き差しを絶対に行わないでください。

送信をキャンセルするには

送信をキャンセルするには、再生画面で送信設定マーク（白色）または送信中マーク（緑色）が表示されている画像を選択して、**OK** ボタンを押しながらマルチセクターの**中央**ボタンを押し、送信マークを削除してください。

また、次の場合も送信がキャンセルされます。

- カメラの電源をOFFにする。
- [ネットワーク] → [オプション] → [全送信マーク解除] で [する] を選択する。

マーク表示について

送信予定の画像、送信中の画像および送信済みの画像には、次のようなマークが表示されます。

 (白色)：送信予定の画像（送信設定マーク）

送信予定の画像の送信設定マークは白色で表示されます。

 (緑色)：送信中の画像（送信中マーク）

画像の送信中は送信設定マークが緑色で表示されます。

 (青色)：送信済みの画像（送信済みマーク）

画像が正常に送信された場合、送信設定マークが青色に変わります。



音声メモを録音した画像の送信

録音した音声メモも同時に送信されます。ただし、音声メモのみを送信することはできません。

インターバルタイマー撮影について

インターバルタイマー撮影中は、半押しタイマーがオフになると画像の送信が中断されるため、半押しタイマーを長めに設定することをおすすめします。

電波状態による送信の中断について

無線LAN接続時、電波状態によっては送信が一時中断される場合があります。この場合、電波状態が回復した後、カメラの電源をいったんOFFにして再度ONにすると、送信設定マークが表示された画像の送信を再開します。

送信をキャンセルした場合のご注意

画像転送中にカメラの電源をOFFにしても送信要求は保持されるため、再度電源をONにすると、送信設定マークが表示された画像の送信を再開します。

マーク表示を一括で削除するには

送信設定マーク、送信中マークおよび送信済みマークは、カメラのセットアップメニューの[ネットワーク] → [オプション] → [全送信マーク解除] (□69) を実行すると、一括で削除できます。

通信状態について

セットアップメニューの[ネットワーク]のトップ画面では、次の状態が確認できます。



接続状態：接続状態を表します。接続されたときは接続設定名が緑色で表示されます。

- データを送信中の場合、接続設定名の下に「(送信中のファイル名) 送信中」と表示されます。
- エラーが発生した場合には、エラーの内容が表示されます (□81)。

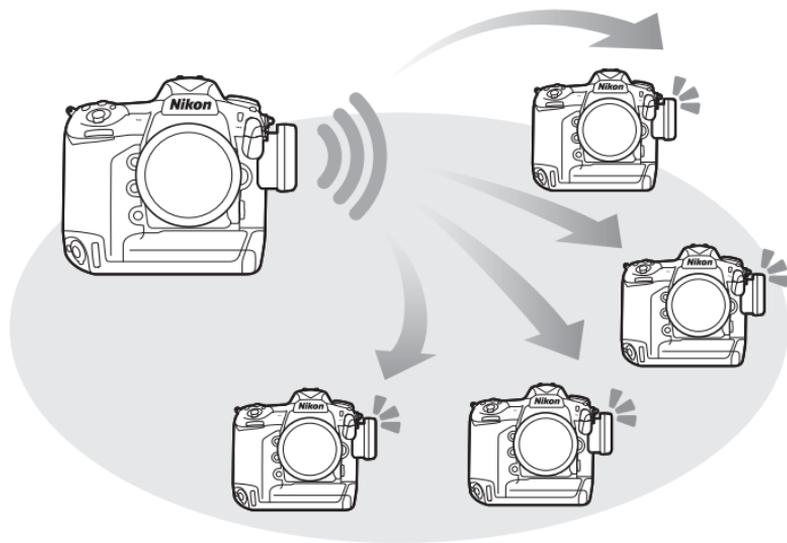
電波状態：有線LAN接続時には、有線LANアイコンが表示されます。無線LAN接続時には、電波の状態がアイコンで表示されます。

残り：送信予定のコマ数と、残りの送信予定時間を表示します。表示される時間は目安です。

連動リリースモードを 使用する (WT-6またはWT-5接続時のみ)

別売のワイヤレストランスミッター WT-6またはWT-5を接続した複数のD5を用意すると、1台のマスターカメラと10台までのリモートカメラをグループにして、マスターカメラのリリースに連動してリモートカメラをリリースさせて撮影できます。

- 連動リリースモードのときは、半押しタイマーはオフになりません。



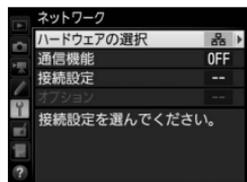
使用するカメラについて

連動リリースモードでは、WT-5を接続したD4SまたはD4とも連動が可能です。

連動リリースモードの通信方法に無線LANを選ぶ

連動リリースモードで撮影するすべてのカメラで、通信方法に無線LANを選びます。

1 セットアップメニューの [ネットワーク] → [ハードウェアの選択] を選ぶ



2 [無線LAN] を選ぶ

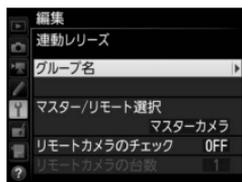
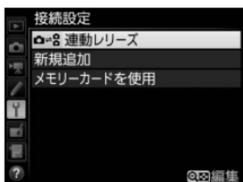
- **OK** ボタンを押すと [ネットワーク] 画面に戻ります。



連動リリースモードの設定

連動リリースモードで撮影するときの [グループ名]、[マスター/リモート選択]、[リモートカメラのチェック]、[リモートカメラの台数] を設定できます。

- セットアップメニューの [ネットワーク] → [接続設定] で [連動リリース] を選んで **OK** (⚡) ボタンを押すと、連動リリースモードの設定画面が表示されます。



■ マスターカメラの設定

グループ名

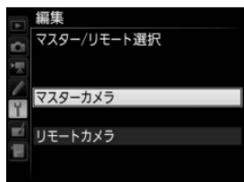
連動リリースモードを行うカメラのグループ名を設定できます。グループ名は16文字まで入力できます。

- 連動リリースを行う全てのカメラに同じグループ名を設定してください。
- 入力画面での文字の入力方法については、「文字の入力方法について」をご覧ください (□11)。



マスター / リモート選択

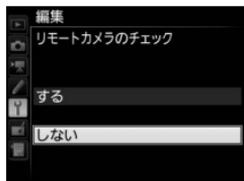
カメラをマスターカメラにするか、リモートカメラにするかを設定できます。[マスターカメラ] に設定してリリースボタンを押すと、連動してリモートカメラのシャッターがきれます。マスターカメラは1台のみ設定してください。



リモートカメラのチェック

[する] に設定すると、リモートカメラがリリースできる状態にあるかをチェックします。

- リリース可能な状態にあるリモートカメラの台数が、[リモートカメラの台数] で設定した台数より少ない場合にカメラのネットワークインジケーターが橙色に点滅します。
- WT-5をカメラに装着している場合は、WT-5のLEDランプでも確認できます。[マスター / リモート選択] を [マスターカメラ] に設定している場合のみ設定できます。



リモートカメラの台数

リモートカメラの台数を [1] ~ [10] から設定できます。[リモートカメラのチェック] を [する] に設定している場合のみ設定できます。



■■ リモートカメラの設定

グループ名

連動リリースモードを行うカメラのグループ名を設定できます。グループ名は16文字まで入力できます。

- 連動リリースを行う全てのカメラに同じグループ名を設定してください。
- 入力画面での文字の入力方法については、「文字の入力方法について」をご覧ください (□11)。

マスター / リモート選択

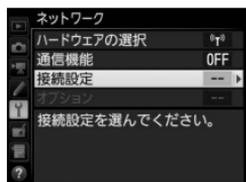
カメラをマスターカメラにするか、リモートカメラにするかを設定できます。[リモートカメラ] に設定すると、マスターカメラのリリースに連動してシャッターがきれます。

連動リリースモードで撮影する

連動リリースを行うすべてのカメラに次の設定を行ってください。

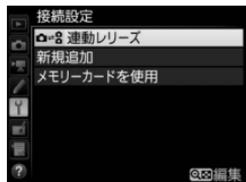
1 セットアップメニューの【ネットワーク】で【接続設定】を選ぶ

- マルチセレクターの  を押すと、接続設定の一覧が表示されます。



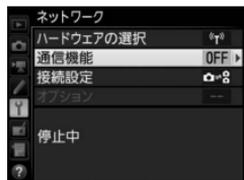
2 【連動リリース】を選ぶ

-  (📶) ボタンを押すと、連動リリースモードの設定画面が表示されます。マスターカメラの設定 (□57) またはリモートカメラの設定 (□58) を行ってください。
-  ボタンを押すと、[ネットワーク] 画面に戻ります。



3 [通信機能] を選ぶ

- [通信機能] を選んで  を押すと、設定項目が表示されます。



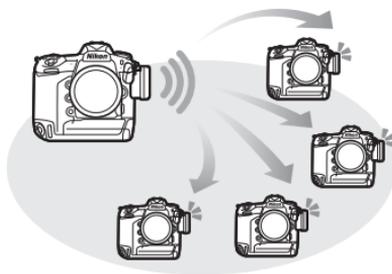
4 [有効] を選ぶ

-  ボタンを押すとネットワークに接続します。



5 撮影する

- マスターカメラのリリースボタンを押すと、連動してリモートカメラが動作します。

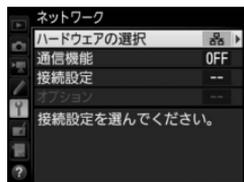


リモートカメラのチェック

マスターカメラで [リモートカメラのチェック] を [する] (□57) に設定している場合は、リモートカメラの状態によって警告が表示されます。

メニューガイド

セットアップメニューの[ネットワーク]の各メニュー項目について説明します。



ハードウェアの選択

📍 セットアップメニュー → ネットワーク

カメラとネットワークの接続方法を有線LANまたは無線LANから選べます (□2)。



通信機能

📍 セットアップメニュー → ネットワーク

通信機能の有効と無効を切り換えられます。[有効]に設定している場合は、バッテリーの消耗が早くなります。通信を行わないときは、設定を[無効]に設定することをおすすめします。



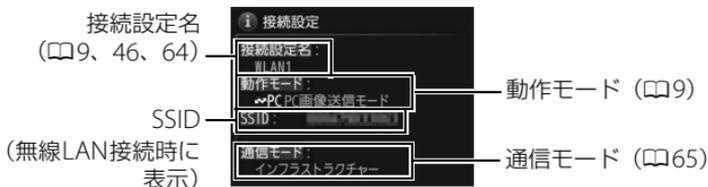
ネットワークの接続設定をカメラに登録したり、登録した接続設定を切り換えたりできます。

- [接続設定] を選んでマルチセレクターの  を押すと、カメラに登録されている接続設定の一覧が表示されます。

■■ 接続設定を選ぶ

一覧から接続設定を選んで  ボタンを押すと、接続先（パソコンやFTPサーバー）に接続します。

- カメラには最大 9 カ所の接続設定を登録することができます。
-  ボタンを押すと、選んでいる接続設定を削除できます（□63）。
-  ボタンを押すと、選んでいる接続設定の情報が表示されます。



- 接続設定を選んで  ボタンを押すと、選んでいる接続設定を編集できます（□64）。

■ 接続設定をカメラに追加する

[新規追加] を選ぶと、カメラに接続設定を新たに追加できます。

接続ウィザード	ウィザードの指示に従って接続設定を登録できます (□8、45)。
手動設定	FTP画像送信モード、HTTPサーバーモードの全ての設定値を手動で入力して接続設定を登録できます (□79)。

■ メモリーカードを使用する

(FTP画像送信モード、HTTPサーバーモードのみ)

[メモリーカードを使用] を選ぶと、他のカメラと接続設定を共有できます。

- カメラにメモリーカードが2枚挿入されている場合は、スロット1になります。

カメラに登録	メモリーカードのルートディレクトリにある接続設定をカメラに登録できます。
メモリーカードにコピー	カメラにある接続設定をメモリーカードにコピーできます。コピーしたい接続設定を選んで⊗ボタンを押すと、メモリーカードにコピーされます。 <ul style="list-style-type: none">パスワードで保護されている接続設定 (□64) はコピーできません。

■ 接続設定を削除する

不要な接続設定を削除できます。削除したい接続設定を選んで⌂ (FORMAT) ボタンを押すと、確認画面が表示されます。[はい] を選んで⊗ボタンを押すと、接続設定が削除されます。



■ 接続設定を編集する

接続設定の設定内容（無線、TCP/IP、FTPなど）を変更できます。編集したい接続設定を選んで  ボタンを押すと、[編集] 画面が表示されます。



全般	接続設定名、パスワードによる保護の有無を変更できます (□□64)。
無線	無線関連の情報を変更できます (□□65)。[ハードウェアの選択] が [有線LAN] の場合には表示されません。
TCP/IP	TCP/IP関連の情報を変更できます (□□67)。
FTP	FTP関連の情報を変更できます (□□67)。

✓ 接続設定編集中的ご注意

カメラのシャッターボタンを半押しすると、液晶モニターが消灯し、メニュー画面を終了します。液晶モニターが消灯すると、設定中の情報は失われますのでご注意ください。

全般

接続設定名、パスワードによる保護の有無を設定できます。



接続設定名	接続設定の名称を変更できます。
パスワードによる保護	他人から接続設定の内容を見られないように、接続設定にパスワードを設定できます。

無線

無線関連の情報を設定できます。



SSID	パソコンやFTPサーバーが所属しているネットワークの識別名称です。SSIDは必ず設定してください。
通信モード	ご使用の通信環境に合わせて通信モードを選びます。 <ul style="list-style-type: none">• [インフラストラクチャー]：無線 LAN アクセスポイントを経由して通信する場合に選びます。• [アクセスポイント]：カメラが無線 LAN アクセスポイントとして動作し、パソコンまたはFTPサーバーと直接接続します。
チャンネル	無線 LAN アダプターの設定に合わせて設定します。通信モードが [インフラストラクチャー] の場合、チャンネルは自動的に設定されます。
ネットワーク認証	[オープンシステム] 、 [共有キー] 、 [WPA-PSK] 、 [WPA2-PSK] のいずれかを選びます。 [共有キー] 、 [WPA-PSK] は、 [通信モード] が [インフラストラクチャー] の場合のみ選べます。
暗号化	暗号化を使用する場合に設定します。 [暗号化しない] を設定した場合：暗号化キーは設定する必要はありません。 [WEP 64bit 16進] または [WEP 128bit 16進] を選んだ場合：10桁 (64bit) または26桁 (128bit) の暗号キーを入力します。☺または☹で各桁の数値 (16進数) を設定し、☺または☹で入力位置を選びます。 [WEP 64bit 文字] または [WEP 128bit 文字] を選んだ場合：5文字 (64bit) または13文字 (128bit) の暗号キーを入力します。 [TKIP] または [AES] を選んだ場合：ASCII文字の暗号キーを使用する場合は、8～63文字の暗号キーを入力します。16進数の暗号キーを使用する場合は、64桁の16進数を入力します。

キーインデックス

[通信モード] が [インフラストラクチャー] で [暗号化] が [WEP 64bit 16進]、[WEP 64bit 文字]、[WEP 128bit 16進]、[WEP 128bit 文字] のいずれかの場合、パソコンまたはアクセスポイントの設定に合わせて設定します。

ネットワーク認証と暗号化について

[ネットワーク認証] で設定した内容によって、選べる [暗号化] の種類は異なります。

ネットワーク認証の設定	選べる暗号化
[オープンシステム]	[データを暗号化しない]、[WEP 64bit 16進]、 [WEP 64bit 文字]、[WEP 128bit 16進]、 [WEP 128bit 文字] • [通信モード] が [アクセスポイント] の場合は [データを暗号化しない] のみ
[共有キー]	[WEP 64bit 16進]、[WEP 64bit 文字]、 [WEP 128bit 16進]、[WEP 128bit 文字]
[WPA-PSK]	[TKIP]、[AES]
[WPA2-PSK]	[AES]

TCP/IP

TCP/IP関連の情報を設定できます。



自動取得	カメラに割り振るIPアドレスとサブネットマスクを自動で取得します。IPアドレスは、自動取得または手動入力です必ず入力してください。 <ul style="list-style-type: none">• [有効] を選ぶと、IPアドレスとサブネットマスクをDHCPサーバーまたは自動プライベートIPアドレッシングによって取得します。• [無効] を選んだ場合は、[アドレス] (IPアドレス) と [マスク] (サブネットマスク) を手動で入力してください。
ゲートウェイ	送信先のネットワークにデフォルトゲートウェイのアドレスが必要な場合に入力します。
DNSサーバー	FTPサーバーが属するネットワークにDNSサーバーが存在する場合に入力します。

FTP

FTP関連の情報を設定できます。



サーバーの種類	データ送信先のFTPサーバーの種類、アドレス (IPアドレスまたはURL)、フォルダー名、ポート番号を設定します。IPアドレスは必ず入力してください。
パッシブモード	[有効] を選ぶとパッシブモードで接続します。
匿名でログイン	[有効] を選ぶと匿名でFTPサーバーにログインします。FTPサーバーが匿名でのログインを許可している場合のみログインできます。 [無効] を選んだ場合は、ログイン名とパスワードを手動で入力してください。
プロキシ	必要に応じて設定します。

カメラの通信機能を設定できます。

■■ 撮影後自動送信

(PC画像送信モード、FTP画像送信モードのみ)

[する] に設定すると、撮影と同時に画像を自動送信します。撮影された画像はいったんメモリーカードに記録され、自動的に送信設定が行われます。撮影する場合は必ずカメラにメモリーカードを挿入してください。

- 動画は自動送信されません。動画ファイルを送信するには、再生画面で送信設定してください (□14、50)。

■■ 送信後ファイル削除

(PC画像送信モード、FTP画像送信モードのみ)

[する] に設定すると、送信終了後にメモリーカード内のファイルが自動的に削除されます。

- [する] に設定した場合、カメラのカスタムメニュー d7 [連番モード] の設定にかかわらず、連番モードで動作します。
- [する] に設定するよりも前に送信設定されたファイルは、送信が終了しても削除されません。
- カメラの状態によっては、ファイルの削除を一時停止する場合があります。

■■ RAW + JPEG送信設定

(PC画像送信モード、FTP画像送信モードのみ)

[画質モード] が [RAW+FINE]、
[RAW+NORMAL] または [RAW + BASIC] の場合に、RAW画像とJPEG画像の両方を送信するかJPEG画像のみを送信するかを選べます。



■ 同名ファイルの上書き

(FTP画像送信モードのみ)

[する] に設定すると、送信するファイルと同じ名前のファイルが送信先フォルダー内にすでに存在する場合にファイルを上書きします。[しない] に設定すると、上書きしないようにファイル名に番号を追加して送信します。

■ 未送信画像プロテクト

(FTP画像送信モードのみ)

[する] に設定すると、画像に送信設定マークを付加したときに自動的にプロテクトを設定します。送信を終了すると、プロテクトを解除します。

■ 送信記録の保存

(FTP画像送信モードのみ)

[する] に設定すると、画像が送信された日時をメモリーカード内の画像に記録します。

- 画像が送信された日時は、ViewNX-iまたはCapture NX-Dで確認できます。詳しくは、それぞれのヘルプまたはCapture NX-Dの使用説明書をご覧ください。

■ フォルダー送信

(PC画像送信モード、FTP画像送信モードのみ)

選んだフォルダー内の全ての画像に送信設定をします。送信済みの画像も再送信します。

- 動画には送信設定をしません。動画ファイルを送信するには、再生画面で送信設定してください。(□14、50)

■ 全送信マーク解除

(PC画像送信モード、FTP画像送信モードのみ)

メモリーカード内の全ての画像送信マークを解除します。画像送信中の場合は、送信を中断します。

■■ HTTPログイン設定

(HTTPサーバーモードのみ)

HTTPサーバーモードで使用する時のユーザー名とパスワードを設定できます。



■■ MACアドレス

([通信機能] が [有効] になっているときのみ)

[ハードウェアの選択] (□61) で設定しているハードウェアのMACアドレスが表示されます。

■■ 省電力設定

通信速度を優先するか、省電力を優先するかを設定できます。

- [通信速度優先] に設定すると、FTPサーバーと通信していない場合でもLANの接続を解除しません。有線LANで通信している場合、1000BASE-Tで高速通信を行います。
- [省電力優先] に設定すると、有線LANで通信している場合、100BASE-TXで通信を行い、消費電力を抑えます。FTPサーバーと通信していない場合は、有線LANも無線LANもLANの接続を解除します。この場合、カメラのネットワークインジケーターが消灯します (□7)。

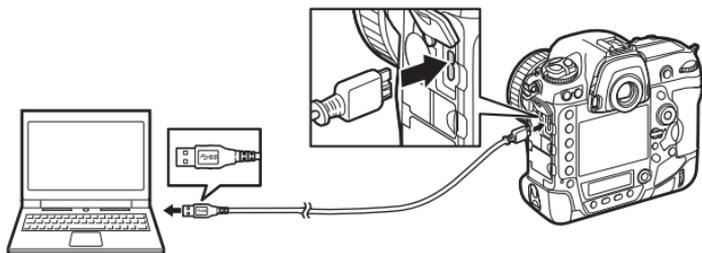


資料

Wireless Transmitter Utilityを使用して接続設定を行う

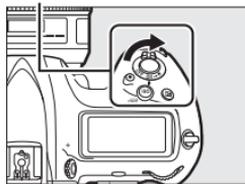
パソコン用のソフトウェアWireless Transmitter Utility (□4) を使用して接続設定を行うこともできます。

- 1 カメラに付属のUSBケーブルで起動中のパソコンとカメラを接続する



- 2 カメラの電源をONにする

電源スイッチ



3 Wireless Transmitter Utilityを起動する

- **Windows** : デスクトップ上のWireless Transmitter Utilityアイコンをダブルクリックしてください。
- **Mac** : Dockに登録されたWireless Transmitter Utilityアイコンをクリックしてください。

4 設定する

- パソコンの画面に表示されるウィザードの指示に従って、接続設定を行います。

FTPサーバーを設定する

このカメラは送信先のパソコンのOSがWindows 10 Enterprise/Windows 10 Pro/Windows 10 Home、Windows 8.1 Enterprise/Windows 8.1 Pro/Windows 8.1、Windows 7 Ultimate/Professional/Enterpriseの場合に、OSに標準装備されているFTPサーバー機能（IIS（Internet Information Services）やFTPサービスなど）を利用して構築したFTPサーバーに画像を送信できます。

Windows 10 Enterprise/Windows 10 Pro/Windows 10 Home、Windows 8.1 Enterprise/Windows 8.1 Pro/Windows 8.1、Windows 7 Ultimate/Professional/EnterpriseはIISを標準機能として装備しています。IISのインストール方法は、マイクロソフト社にお問い合わせください。ここではお使いの環境でFTPサーバーがすでに構築されていることを前提として説明しています。入力可能な文字は、「文字の入力方法について」（□□11）の「キーボードエリア」の文字に制限されます。

ここでは例として、FTPサーバーを次の内容に設定します。



FTPサーバー

IPアドレス：192.168.1.3

サブネットマスク：255.255.255.0

FTPサーバーポート：21

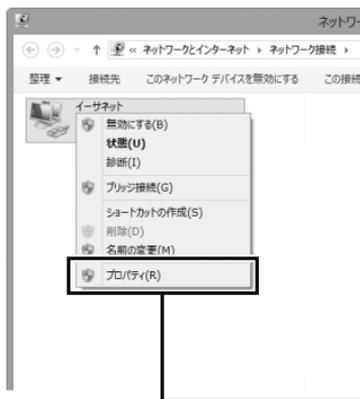
-
- 1 **[コントロールパネル] → [ネットワークとインターネット] → [ネットワークと共有センター] を選ぶ**

2



[アダプターの設定の変更] をクリックする

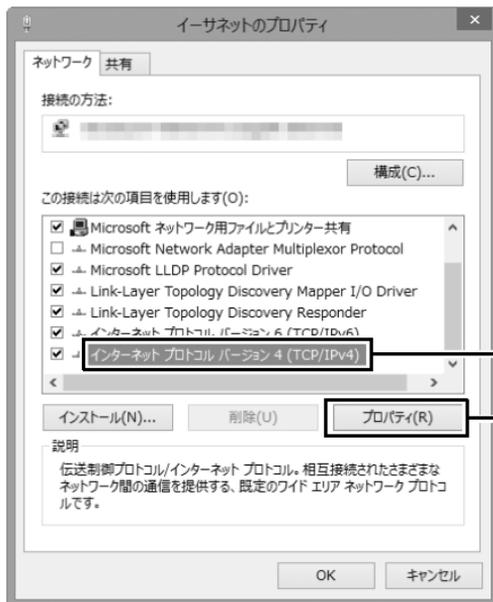
3



無線LANアクセスポイントとFTPサーバーを無線LANで接続している場合は [Wi-Fi] (Windows 8.1) または [ワイヤレスネットワーク接続] (Windows 7) を、有線LANで接続している場合には [イーサネット] (Windows 8.1) または [ローカルエリア接続] (Windows 7) を右クリックする

[プロパティ] を選ぶ

4



[インターネット
プロトコルバー
ジョン4 (TCP/
IPv4)] を選ぶ

[プロパティ] を
クリックする

5



IPアドレスおよび
サブネットマスク
を確認、または
入力する

[OK] をクリック
する

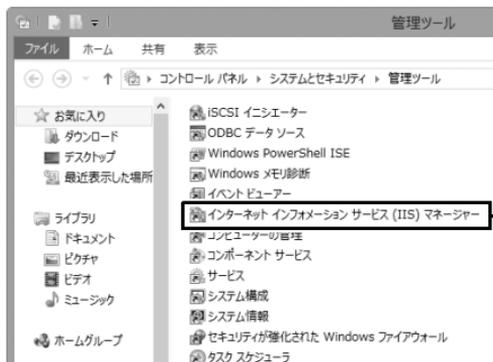
6



[閉じる] を
クリックする

7 [コントロールパネル] → [システムとセキュリティ] →
[管理ツール] を選ぶ

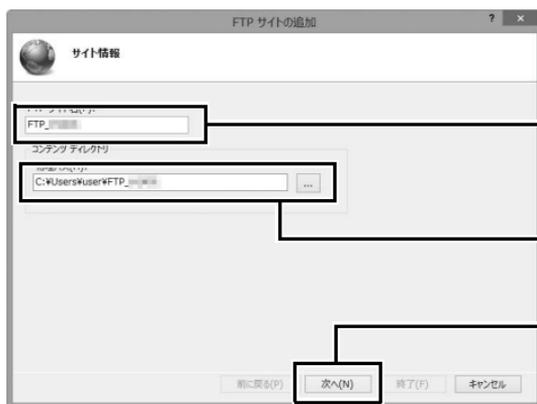
8



[インターネット
インフォメーション
サービス (IIS)
マネージャー] を
ダブルクリック
する



パソコンのユーザー名を右クリックし、**[FTPサイトの追加]**を選ぶ



FTPサイト名に任意の名前（ここでは FTP_WT-6）をつける

画像を保存するフォルダーを選ぶ

[次へ] をクリックする

匿名で接続する場合

画像を保存するフォルダーとして [ユーザー] → [パブリック] 内のフォルダーを選んでください。

11

FTP サイトの追加

バインドと SSL の設定

バインド

IP アドレス(A): 192.168.1.3 ポート(P): 21

仮想ホスト名を有効にする(E):

仮想ホスト (例: ftp.contoso.com)(H):

FTP サイトを自動的に開始する(T)

無し(L)

許可(W)

必要(R)

SSL 証明書(C): 未選択

選択(S)... 表示(V)...

前に戻る(P) 次へ(N) 終了(F) キャンセル

ステップ5で設定したIPアドレスを選ぶ

ポート番号を確認する

チェックを入れる

[無し] を選ぶ

[次へ] をクリックする

12

FTP サイトの追加

認証および承認の情報

認証

匿名(A)

基本(B)

承認

アクセスの許可(C):

すべてのユーザー

アクセス許可

読み取り(O)

書き込み(W)

前に戻る(P) 次へ(N) 終了(F) キャンセル

[認証]、
[アクセスの許可]、
[アクセス許可]
を設定する

各項目を設定する

- [認証] は [基本] を選びます。
- [アクセスの許可] は、[すべてのユーザー] を選びます。
- [アクセス許可] は、[読み取り] [書き込み] にチェックを入れます。
- 確認後、[終了] をクリックしてください。

FTP画像送信モード、HTTPサーバーモードを手動で設定する

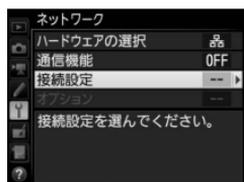
FTP画像送信モード、HTTPサーバーモードの全ての接続設定を手動で登録できます。

接続設定を登録する前に、必ず次の準備をしてください。

- 接続設定中にバッテリーの残量がなくなると、設定は保存されません。十分に充電されたバッテリーを使用するか、カメラに対応した別売のACアダプターを使用してください。
- FTPサーバーに接続する場合、カメラはTCPポート番号21、22、32768～61000を使用します。ファイアウォールが有効なFTPサーバーと接続する場合は、ファイアウォールの設定変更が必要な場合があります。

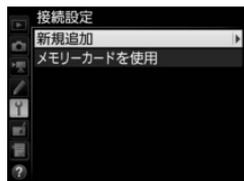
1 セットアップメニューの【ネットワーク】→【接続設定】を選ぶ

- マルチセレクターの \odot を押すと、カメラに登録されている接続設定の一覧が表示されます。



2 【新規追加】を選ぶ

- \odot を押すと、【新規追加】画面が表示されます。
- 接続設定がすでに9カ所設定されている場合は、【新規追加】は選べません。 FORMAT ボタンで不要な接続設定を削除してください (□63)。



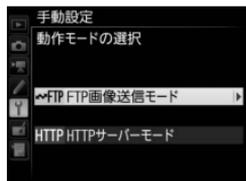
3 【手動設定】を選ぶ

- \odot を押すと、【動作モードの選択】画面が表示されます。



4 [FTP画像送信モード] または [HTTPサーバーモード] を選ぶ

-  を押すと、[手動設定] 画面が表示されます。



5 設定を行う

- 各項目の設定方法に関しては、「接続設定を編集する」をご覧ください (□64)。



接続設定中のご注意

カメラのシャッターボタンを半押しすると、液晶モニターが消灯し、メニュー画面を終了します。液晶モニターが消灯すると、設定は保存されませんのでご注意ください。カスタムメニュー c4 [モニターのパワーオフ時間] で設定時間を長めに設定してください。

トラブルシューティング

こんなときは	対処方法	📖
<p>「TCP/IPエラーが発生しました」と表示される。</p> <p>「FTPエラーが発生しました」と表示される。</p>	<p>接続設定が正しくありません。無線LANアクセスポイントやFTPサーバー（またはパソコン）の設定を確認し、設定をやり直してください。</p> <p>ファイアーウォールの設定を確認してください。</p> <p>FTPサーバーのフォルダーの書き込みが許可に設定されているか確認してください。</p> <p>パッシブモードの有効/無効を変更してください。</p>	<p>8、45、64</p> <p>3</p> <p>78</p> <p>67</p>
<p>「PCに接続中です」と表示されたまま画面が変化しない。</p>	<p>ファイアーウォールの設定を確認してください。</p>	<p>3</p>
<p>「イーサネットケーブルが接続されていません」と表示される。</p>	<p>イーサネットケーブルを接続するか、【ハードウェアの選択】の設定を【無線LAN】に変更してください。</p>	<p>6、8、43、44</p>
<p>「カードが入っていません」と表示される。</p>	<p>メモリーカードが入っていないか、正しくセットされていません。メモリーカードを正しくセットしてください。</p>	<p>6、43</p>
<p>途中で送信が中断して画像を送信できなかった。</p>	<p>カメラの電源をいったんOFFにして再度ONにすると送信設定マークが表示された画像の送信を再開します。</p>	<p>17、53</p>
<p>HTTPサーバーモードでWebブラウザにカメラのURLを入力しても画面が表示されない。</p>	<p>Webブラウザがプロキシサーバーを使用しない設定になっているか確認してください。</p>	<p>—</p>

索引

マーク・英数字

Android OS.....	26
Camera Control Pro 2.....	19
DNSサーバー.....	67
FTP画像送信モード.....	2, 41, 50
FTPサーバー.....	41, 67, 73, 79
HTTPサーバーモード.....	2, 5, 22, 26
HTTPログイン設定.....	70
iOS.....	26
IPアドレス.....	9
Mac.....	26
MACアドレス.....	70
PC画像送信モード.....	2, 5, 14
RAW + JPEG送信設定.....	68
SSID.....	62, 65
TCP/IP.....	67
Windows 10.....	26, 73
Windows 7.....	26, 73
Windows 8.1.....	26, 73
Wireless Transmitter Utility.....	4, 12, 71
WT-5.....	55
WT-6.....	55
☑ (送信済みマーク).....	17, 52
☑ (送信設定マーク).....	17, 52
☑ (送信中マーク).....	17, 52

ア

暗号化.....	65
イーサネットケーブル.....	6, 43
エラー.....	7, 18, 21, 25, 53, 81
オプション.....	68

カ

カメラコントロールモード.....	2, 5, 19
キーインデックス.....	66
グループ名.....	57, 58
ゲートウェイ.....	67

サ

撮影後自動送信.....	68
サムネイル表示モード.....	29
接続ウィザード.....	8, 45
接続設定.....	8, 45, 62
接続設定名.....	62, 64
全送信マーク解除.....	69
送信記録の保存.....	69
送信後ファイル削除.....	68

タ

チャンネル.....	65
通信機能.....	61
通信状態.....	7, 18, 21, 25, 53
通信モード.....	62, 65
動作モード.....	9, 62
同名ファイルの上書き.....	69

ナ

ネットワーク.....	61
ネットワーク認証.....	65
ネットワークインジケータ.....	7, 21, 57

ハ

ハードウェアの選択.....	8, 44, 61
パスワードによる保護.....	64
バッチモード.....	67
ファイル名.....	18, 53
フォルダー選択.....	49
フォルダー送信.....	69
プロキシ.....	67
ペアリング.....	12
ポート番号.....	3, 21, 48, 67, 78, 79

マ

マスター/リモート選択	57
未送信画像プロテクト	69
無線LAN	2, 8, 44, 65
メモリーカード	6, 43, 63
文字の入力	11

ヤ

有線LAN	2, 8, 44
-------------	----------

ラ

リモートカメラの台数	57
リモートカメラのチェック	57
ルーター	3
連動リリースモード	2, 55, 56, 58

ワ

ワイヤレストランスミッター	
ユーティリティ	4, 12, 71

株式会社 **ニコン**

株式会社 **ニコン イメージング ジャパン**

© 2016 Nikon Corporation

Printed in Japan

SB5L01(10)

6MB29610-01